

0.1 降雨量手動入力（降雨倍率設定）モジュール

以下に、モジュールの仕様概要と操作手順を示す。

表.1 モジュールの仕様概要

No	項目		内容
1	DLL 名		McMultiplicationRain.DLL
2	概要		入力降雨一律に指定の倍率を乗算して伝送する。
3	送受信のパターン	受信	①降雨量 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：SCALOR_RAIN_FALL (mm/h) ②降雨量 伝送仕様：2次元時系列 セル内変数：SCALOR_RAIN_FALL (mm/h)
		送信	①降雨量 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：SCALOR_RAIN_FALL (mm/h) ②降雨量 伝送仕様：2次元時系列 セル内変数：SCALOR_RAIN_FALL (mm/h)
4	接続方法	受信	・要素接続は、1次元時系列、または2次元時系列で行い、降雨量を入力する。 ・上記以外の接続は、できません。
		送信	・要素接続は、1次元時系列、または2次元時系列で行い、降雨量が出力される。 ・上記以外の接続は、できません。
5	基礎式		$R_{out} = n \times R_{in}$ <p>R_{out}：出力雨量(mm) R_{in}：入力雨量(mm) n：倍率</p>
6	備考		・出力間隔は入力雨量時系列の時間間隔と同じ値を入力する。
7	サンプルプロジェクト		<ul style="list-style-type: none"> ・降雨量手動入力（降雨倍率設定）モジュール（地上観測雨量）.prjdb （地上観測雨量入力サンプル） ・降雨量手動入力（降雨倍率設定）モジュール（レーダ雨量）.prjdb （レーダ雨量入力サンプル）

(1) 降雨量（1次元時系列）パターンの場合

1) モデル接続

モデルの接続方法を、以下に示す。

①要素の配置を行い、下図に示すモジュールを設定する。

カテゴリーが入力要素の地上観測所雨量入力モデルを設定

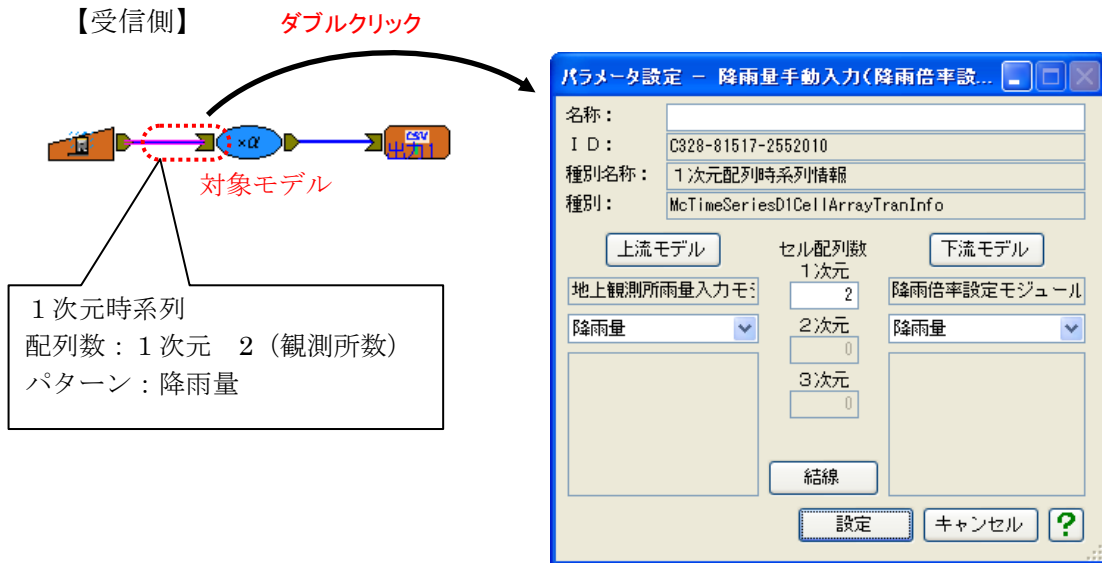
カテゴリーが演算要素の降雨倍率設定モデルを設定

カテゴリーが出力要素のCSV時系列ファイル出力モデルを設定

対象モデル

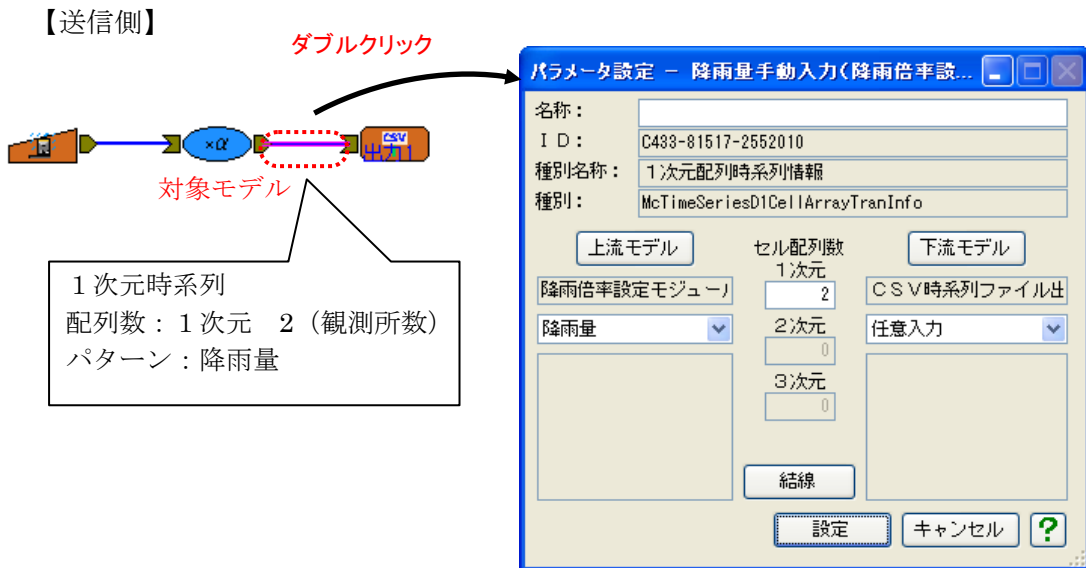
図.1 モデル接続

②要素接続は、以下の通り設定する。



※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う。

図.2 要素接続（受信側）



※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う。

図.3 要素接続（送信側）

2) パラメータ設定画面

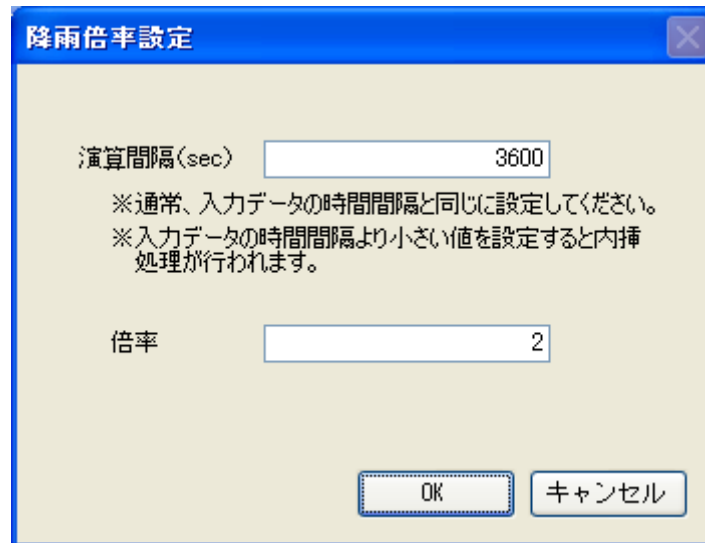


図.4 個別 GUI レイアウト図（降雨量手動入力（降雨倍率設定）モジュール）

3) 入力データ

1次元時系列の雨量データを入力する。

時間	観測所 1	観測所 2
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	雨量	雨量
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:	:
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:	:
:	:	:
:	:	:

図.5 入力データフォーマット

4) 出力データ

1次元時系列の雨量データが出力される。

時間	観測所 1	観測所 2
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	雨量	雨量
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:	:
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:	:
:	:	:
:	:	:

図.6 伝送データイメージ

(2) 降雨量（2次元時系列）パターンの場合

1) モデル接続

モデルの接続方法を、以下に示す。

①要素の配置を行い、下図に示すモジュールを設定する。

カテゴリーが入力要素の合成レーダ雨量入力モデルを設定

項目	内容
名称	合成レーダ雨量入力モジュール
概要	合成レーダ雨量の実況、予測値のバイナリ形式のファイルを入力する

カテゴリーが演算要素の降雨倍率設定モデルを設定

項目	内容
モデル名称	降雨倍率設定モジュール
作成者名	CommonMP モデル開発者
バージョン	Ver1.0
概要	入力降雨一律に指定の倍率を乗算して伝送する。

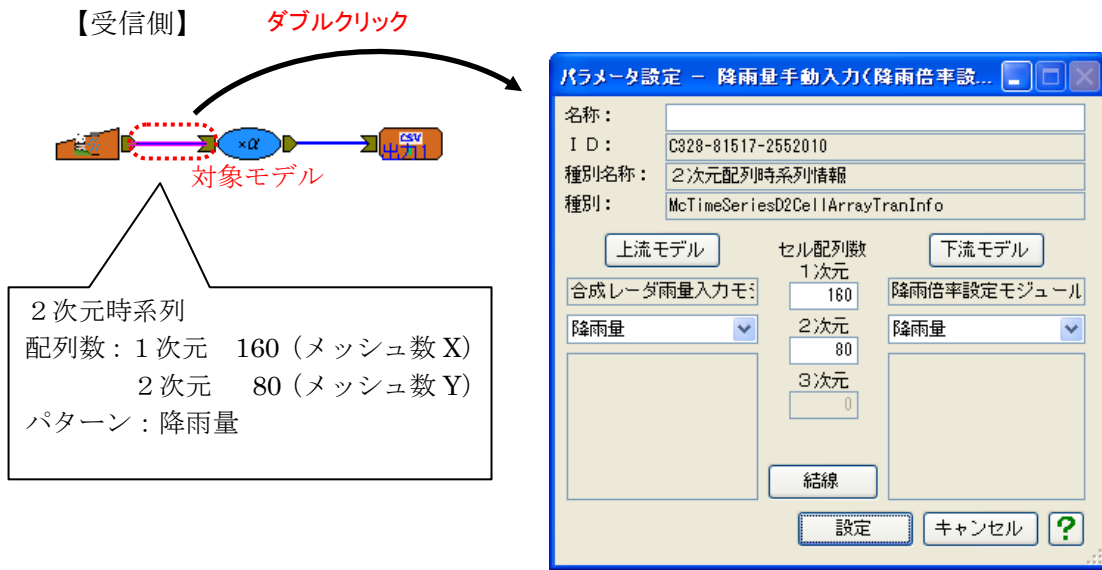
カテゴリーが出力要素のCSV時系列ファイル出力モデルを設定

項目	内容
名称	CSV時系列ファイル出力
概要	1次元時系列・2次元時系列・3次元時系列データをCSVファイルとして出力する。

対象モデル

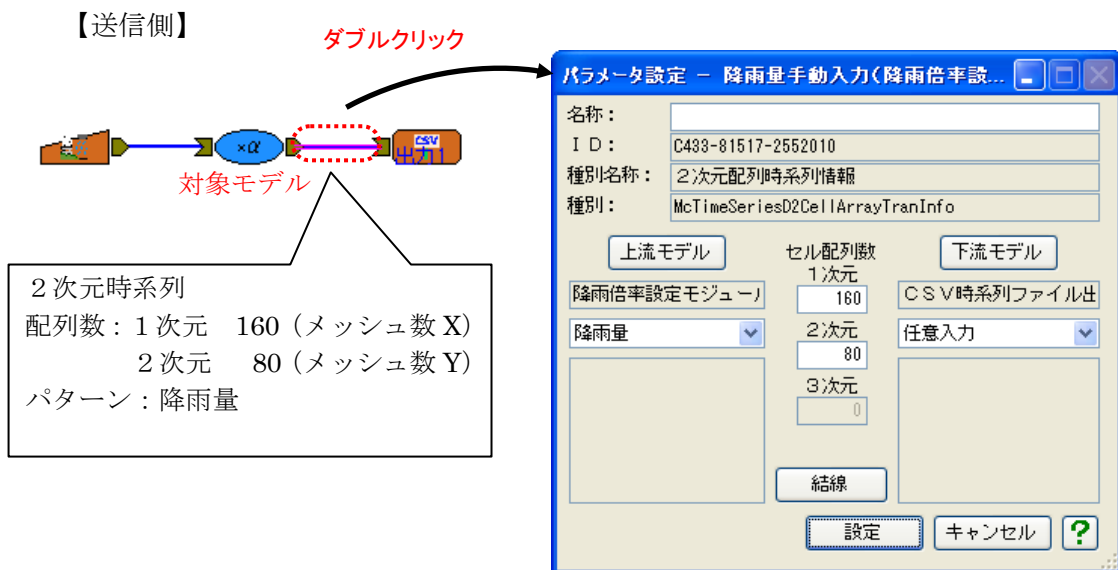
図.7 モデル接続

②要素接続は、以下の通り設定する。



※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う。

図.8 要素接続（受信側）



※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う。

図.9 要素接続（送信側）

2) パラメータ設定画面

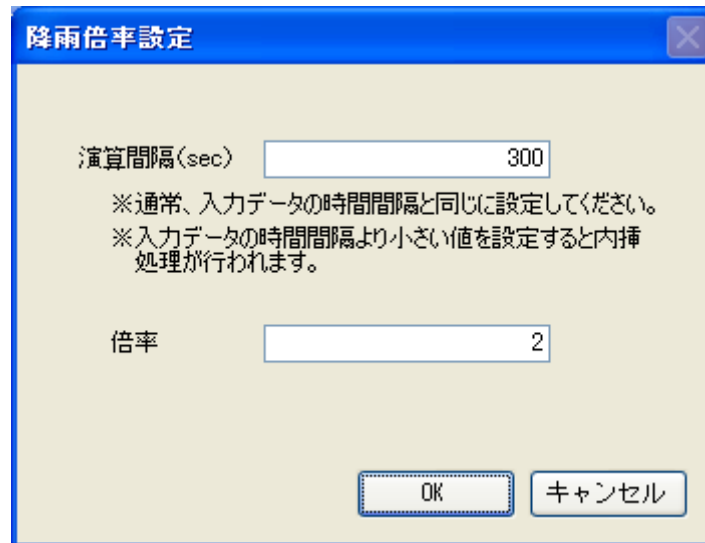


図.10 個別 GUI レイアウト図（降雨量手動入力（降雨倍率設定）モジュール）

3) 入力データ

2次元時系列の雨量データを入力する。

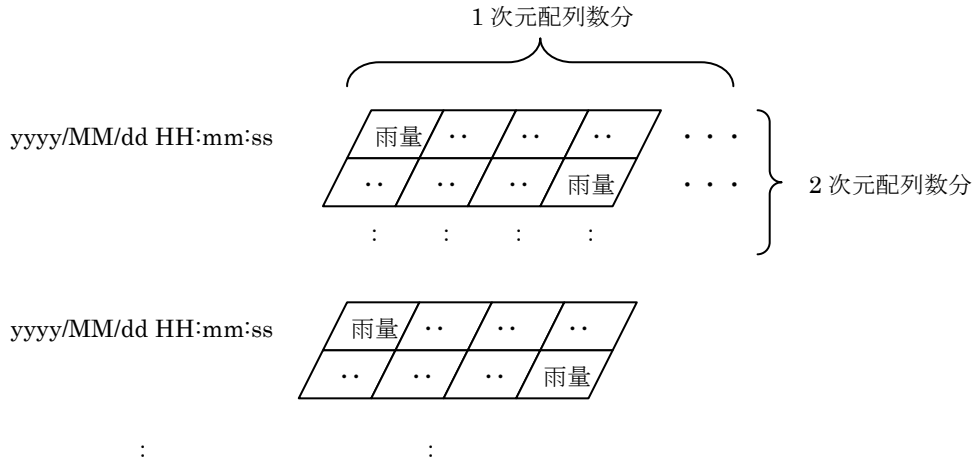


図 エラー! 指定したスタイルは使われていません。 .11 入力データフォーマット

4) 出力データ

2次元時系列の雨量データが出力される。

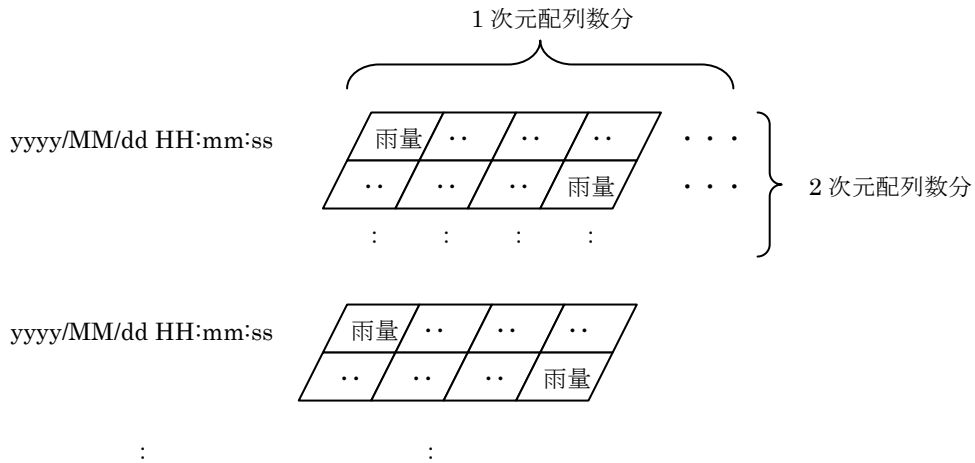


図.12 伝送データイメージ